

2008年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

学科試験 問題

(高等専門学校留学生)

日 本 語 (C)

注意 ☆試験時間は60分。

☆答えは全て解答用紙に記入すること。

日本語 (C)

Nationality		No.		Marks
Name	(Please print full name, underlining family name)			

I _____に入るもっとも適切なことばを下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

(例) 鈴木先生のご指導の____、大学で研究を続けています。

A もとは B もとを C もとで D もとの

1 このカメラは小型_____色々な性能をそなえている。

A にともなって B だけに
C ながら D にとどまらず

2 大学に入学したのを_____、一人暮らしを始めた。

A きっかけに B かぎりに C 通して D めぐって

3 長い間悩んだが、私_____考えて出した結論である。

A だけに B うえに C なりに D よそに

4 工場では川の水を_____ように気をつけている。

A よごさない B よごれない C よごされる D よごれる

5 私の研究室の先生はいつも_____しい格好をしていらっしゃる。

A よそよそ B になにな C そうぞう D わかわか

6 彼には相手に_____試合の戦い方を変える力がある。

A かかわらず B 応じて C 際して D こたえて

- 7 みんなが実験を手伝ってくれないのは、心細い_____である。
A ばかり B ところ C よう D かぎり
- 8 明日午前8時に受付に_____行くように言われた。
A くれぐれも B かならず C せっかく D わざわざ
- 9 静岡市しずおかしを中心_____半径150キロで地震の揺れを感じました。
A とあって B となって C にあって D として
- 10 この大雨と風では、学校へ_____にも行けません。
A 行って B 行こう C 行った D 行ける
- 11 日も暮れてきたし、_____帰る支度を始めたほうがよい。
A ぼつぼつ B まちまち C ふらふら D ときどき
- 12 「おじぎ」というのは、頭を下げてするあいさつの_____である。
A もの B こと C とき D ほう
- 13 いろいろ心配はあるが、何にも_____気がかりなのは就職である。
A たして B こして C おして D まして
- 14 留学生と_____、法律によれば国民健康保険料を払わなければならない。
A いえば B いった C いえども D いったら
- 15 同じ実験をしたのに、なぜ結果が違った_____。
A のだろうか B ことか C ですか D ものか

Ⅱ 次のA～Dの文のうち、最も意味の異なるものを選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

- (例) A 一言お祝いの言葉を述べてもらいます。
B 一言お祝いの言葉を述べさせていただきます。
C 一言お祝いの言葉を述べさせてください。
D 一言お祝いの言葉を述べます。
- 1 A. ここでは問題点を指摘するだけにしたい。
B. ここでは問題点を指摘するのをやめたい。
C. ここでは問題点を指摘しておくが、それ以上は述べない。
D. ここでは問題点を指摘するにとどめたい。
- 2 A. 教科書に書いてあることが正しいとはいえない。
B. 教科書に書いてあることが正しくないこともある。
C. 教科書に書いてあることが正しいに決まっている。
D. 教科書に書いてあることが正しいとは限らない。
- 3 A 犯人がここを通ったのは想像に過ぎない。
B 犯人がここを通ったはずである。
C 犯人がここを通ったのは想像にかたくない。
D 犯人はここを通ったのはほぼ間違いない。
- 4 A 鍵があっても、かけなければ意味がない。
B 鍵があっても、かけることができない。
C 鍵があっても、かけ忘れればそれまでである。
D 鍵があっても、かけていなければ泥棒に入られても仕方がない。
- 5 A 期限までにデータが揃わなければ、発表は次の機会に行うしかない。
B 期限までにデータが揃わなかったら、発表は今回できそうもない。
C 期限までにデータが揃わなくても、発表は今回行う。
D 期限までにデータが揃わないなら、発表は延期するまでである。

- 6 A. この条件が一番いい。
B. この条件はいいが、望んでいるものではない。
C. これよりいい条件はないだろう。
D. これ以上の好条件は望めない。
- 7 A. 練習しても、上手にはなれない。
B. 練習しない限り、上手にはなれない。
C. 上手になるには、練習するほかない。
D. 練習しなければ、上手になる可能性はない。
- 8 A. 田中氏がノーベル賞を受賞するのはおかしくない。
B. 田中氏がノーベル賞を受賞するのは当然である。
C. 田中氏がノーベル賞を受賞しても驚くにはあたらない。
D. 田中氏がノーベル賞を受賞するのを望む。
- 9 A. あの先生は外見と違わず、学生の面倒をよく見る。
B. あの先生は見かけによらず、学生の面倒をよく見る。
C. あの先生は受ける印象と異なり、学生の面倒をよく見る。
D. あの先生は見た様子に反して、学生の面倒をよく見る。
- 10 A. 本日をもって閉店する。
B. 明日から営業しない。
C. 今日まで営業する。
D. 今日はもう店を閉める。

Ⅲ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

最近、日本では、食生活が^①乱れ、高血圧や肥満などからくる生活習慣病が増えています。このため、国民健康研究所は、食生活を改善するために、朝ごはんについての調査を行いました。

20代以下の男性では、4人に1人が朝ごはんを「ほぼ毎日」は食べていないことがわかりました。そのうち半数以上の方が0時以降に就寝しています。就寝時間がおそいことと、朝ごはんを食べないこととは、強い関係がありそうです。

朝ごはんを食べない人に、なぜ朝食をとらないのか聞いた 、3人に1人が「食欲がない」と答えました。また、8人に1人が「時間がない」「睡眠が大事」と答えています。

朝食抜きで学校に来る子どものために小中学校で朝食を出すことについては、「きちんと朝食を用意して食べさせている家庭に^②悪影響を及ぼす」、「朝食後の排便の習慣はどうするのか」といった反対意見の人が、6割を^③占めていました。、「仕事が忙しくて朝食の準備が十分にできないので、学校で食べさせてくれると、ありがたい」や「朝食を食べないことが当たり前ではないことを教えるために必要」という声もありました。

朝ごはんとしては、パンを主食にチーズなど乳製品や卵を食べている人が多く、日本の伝統的なご飯と味噌汁、のり、魚などを食べている人は少数でした。、「日本食の朝ごはんを食べたいが、調理が大変」という人も多くいました。また、「パン食のほうが食べるのに時間がかからない」という声もありました。

50歳以上の男性からは、「朝食不可^④欠論」が多く出されました。「長年、朝食抜きで会社に通い、結局、病院に通うことになった」「ミスの少ない社員は、朝食をとっており、^⑤遅刻がちでミスの多い社員は、朝食をとっていない」「朝食は家族と話すコミュニケーションの^⑥場になる」という意見がありました。

問1 文中の にはいることばを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

- A ものの B 場合 C 以上 D ところ

問2 文中の (b) にはいることばを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

- A 一方 B 例えば C つまり D その上

問3 文中の (c) にはいることばを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

- A つぎに B したがって C ただし D さらに

問4 本文の内容と合っているものに○、違っているものに×をつけなさい。

- A 国民健康研究所は、国民の食生活を改善し、生活習慣病を減らしました。
B 朝ごはんを食べない大きな理由は、おなかがすいていないことです。
C 半数以上の人学校で朝食を出すことに賛成しています。
D 朝ごはんを食べる人の多くは、日本の伝統的な朝ごはんを食べています。
E 50歳以上の男性は、健康と仕事と家族とのコミュニケーションの点から朝ごはんを食べることを勧めています。

問5 文中の下線部①～⑥の漢字の読み方を、ひらがなで解答用紙に書きなさい。

IV 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ロボットといえば、これまでは自動車を製造するような産業の場で、決まった動作を自動的に行うものでした。現在のロボットは工場だけではなく、より身近なところで活躍できるように開発が進められています。ロボットにとって歩くことは当たり前になり、走ったり、オーケストラを指揮したり、楽器を演奏するものも現れました。

これらのロボットに共通しているのは、視覚センサーが使われていることです。視覚センサーで周囲の状況を捕らえ、変化に応じた対応がとれるのです。例えば、ある大学には、テニスボールを打ち返せるロボットがいます。このロボットは2つの視覚センサーで1.000分の1秒ごとにボールの位置を認識し、ボールが予想外に変化しても確実に追うことができます。この視覚センサーは、それまでのものが、映像をコンピューターに伝える回路が1本だけであったのに対し、128本に増やされています。さらに、16,000個のコンピューター・チップを同時に働かせることにより、ボールの位置を一瞬で計算できるようになったのです。

(b)、ロボットは、介護や工場などで働いたり、災害時に危険な場所で働いたりすることが期待されています。

(c)、ロボットが社会に受け入れられるためには、いろいろな問題もあります。例えば、1999年に日本で起きた、原子力災害をきっかけに、国は29億円をかけて6台の原子力災害用ロボットを開発しました。しかし、この最高の技術をもったロボットは、誰がどのように使うのか、維持をどうするのか、よく相談されていなかったため、使われていません。産業技術総合研究所のある研究者は、ある技術が開発された時に、それが何に役立ち、誰が使うのか、よく考えた上で市場を開拓しないと、ロボットが社会に受け入れられないと述べています。

別の大学では、災害現場など危険な場所にこそロボットを使うべきだと考えています。建物の倒れた現場などで、倒れた家の下に入り込んで生き埋めになった人を見つけるロボットを開発しました。狭い空間を自由自在に移動できるロボットです。3つのパーツがつながれ、40cmの高さも乗り越えられるものです。このロボットは、シロアリ検査ロボットとしても使えるように開発が進められています。普段は床下で作業し、災害時は救助ロボットとして活躍させる、すなわち、災害以外の活用法を考えることで、普及させようとしています。

問1 本文中の下線部(a)と同じ意味の文を、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に書きなさい。

- A 視覚センサーでボールの速さを測って打ち返します。
- B 視覚センサーでボールの場所を測って打ち返します。
- C 視覚センサーでボールの高さを測って打ち返します。
- D 視覚センサーでボールの重さを測って打ち返します。

問2 文中の にはいることばを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号を書きなさい。

- A 今後 B そのとき C つまり D ついに

問3 文中の にはいることばを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号を書きなさい。

- A そこで B 例えば C 一方で D そして

問4 本文の内容と合っているものに○、違っているものに×をつけなさい。

- A ロボットは社会に受け入れられる活用法を考えて開発すべきだ。
- B ロボットは高い技術をもっているのでどんどん開発すべきだ。
- C ロボットは技術者が最高の技術を使って開発すれば利用される。
- D ロボットは複数の使い道を考えて開発すれば利用される。
- E ロボットは開発しさえすれば社会のいろいろな所で利用される。

問5 文中の下線部①～⑥の漢字の読み方を、ひらがなで解答用紙に書きなさい。